

2026年4月8日

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ  
株式会社三菱 UFJ 銀行

## インド大手ノンバンク Shriram Finance 社への出資完了について

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ（代表執行役社長 <sup>はんざわ じゆんいち</sup>半沢 淳一、以下 MUFG）の連結子会社である株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 <sup>おおさわ まさかず</sup>大澤 正和、以下 三菱 UFJ 銀行）は、インド大手のノンバンクである Shriram Finance Limited（以下 Shriram Finance）への出資を完了しました。Shriram Finance が本日開催した取締役会において、三菱 UFJ 銀行による第三者割当増資の引き受けが承認されたことを受けたものです。三菱 UFJ 銀行は、1株当たり 840.93 インドルピーの価格で 471,121,055 株の株式を引き受け、出資総額は約 3,962 億インドルピーとなります。本出資は、インド競争委員会（Competition Commission of India）の承認を含む、すべての必要な規制上および法定上の承認を取得したうえで実行されています。

本出資完了後、三菱 UFJ 銀行は、完全希薄化後ベースで Shriram Finance の株式の 20.0%を保有することとなります。本件は、インドの金融セクターにおける過去最大のクロスボーダー出資案件です。本取引により、MUFG はインドにおけるプレゼンスを一層強化するとともに、Shriram Finance は MUFG のグローバルな知見および機能を活用し長期的な成長戦略の加速を図ることが可能となります。

本出資の完了は、MUFG および Shriram Finance の双方にとって重要なマイルストーンです。両社の長期的な戦略的パートナーシップを一層強固にするとともに、インドにおける持続的成長および金融包摂を推進してまいります。

### 《Shriram Finance 副会長 Umesh Revankar コメント》

本件は、特筆すべき取引が成功裏に完了したことを意味するとともに、MUFG との長期的な戦略的パートナーシップの始まりを示すものです。このパートナーシップにより、イノベーションの新たな機会が生まれ、多様かつ低利な資金調達が可能になるとともに、リスク管理およびガバナンスにおけるグローバルなベストプラクティスの導入が進むと考えています。本出資は当社の資本基盤を大きく強化し、主要な事業分野における成長を後押しします。今後も、すべてのステークホルダーに対する長期的な価値創出をめざし、持続的かつ責任ある成長の実現に注力してまいります。

### 《MUFG 代表執行役社長 半沢淳一 コメント》

Shriram Finance との戦略的パートナーシップを開始できることをたいへん嬉しく思います。Shriram Finance は、中小零細企業・個人事業主、さらにはリテール分野全般において高い成長ポテンシャルと強固な事業基盤を持つインド有数の金融機関です。本出資は、インド市場に対する MUFG の長期的なコミットメントを示す重要な一歩であり、インドの持続的な経済成長および金融

包摂の進展に寄与するものと考えています。今後は、MUFG が持つ顧客ネットワークやパートナーバンク経営で培った経験を活かし、Shriram Finance の持続的な成長を支援してまいります。

#### 《Shriram Finance の概要》

Shriram Finance は、融資、保険、資産管理、ウェルスマネジメント、資産再建、株式仲介・流通事業に強いプレゼンスを持つ Shriram Group の中心企業です。Shriram Finance はインドで2番目に大きなノンバンクであり、その貸出残高（AUM）は 29.1 兆インドルピーを超えます。1979 年の設立以来、Shriram Finance は、運送業を営む中小零細企業や個人事業主にサービスを提供し、中古商用車や二輪車向けの融資に強みを有します。同社は商用車ローン、中小零細企業・個人事業主向けローン、農機ローン、ゴールドローン、個人ローン、運転資金ローン等、幅広い商品を 3,225 の拠点で提供しています。また 77,724 人の従業員を擁し、976.2 万人の顧客にサービスを提供しています。

以 上